

実践『ペルソナ』通信 (No.53)
「実践女子大生のスマートフォンカバーの実態」に関する調査結果
～女子大生はスマートフォンカバーの何を重要視するのか～

実践女子大学人間社会学部・実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大生と他大学生を対象に、「大学生が持ち歩いているスマートフォンカバーの実態」についてのアンケート調査を実施しました。有効回答者数は、100 サンプルでした。

※実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学人間社会学部における「統計科学(担当：竹内光悦)」、「経営学(担当：篠崎香織)」、「マーケティング(担当：斎藤明)」の3つの分野のゼミ生を中心に組織され、自分たちの消費活動、ライフスタイルをはじめ「実践女子大生が自分たち自身」を科学する研究会です。

総括

今回の調査を通して、女子大生の iPhone 利用率が非常に高いことが分かった。カバーを選ぶ際はデザインを最も重要視しており、カバー交換のきっかけは、古くなったら変えるという人が多かった。購入場所においては、実践女子大生はインターネットでの購入が最も多く、他の女子大生は雑貨屋での購入が多い結果となった。価格は、100円から4,000円までと幅広く回答があり、100円ショップの商品を使う人から、デザインにこだわり価格の高いものを使う人もいることがわかった。しかし4,000円以上のものを購入する人はあまり見られなかった。

調査結果ポイント

(1) 女子大生はスマートフォンカバーのデザインを最も重要視している

現在使用しているスマートフォンカバーの購入理由を尋ねたところ、「デザインが好みだったから」と回答した人が実践女子大生で53%、他の女子大生で52%とどちらも半数以上で最も多かった。このことから、カバーを購入する際は、好みのデザインのものを選んでいくことが分かった。その他の理由では、「割れなさそうだから」という回答もあり、デザイン性だけでなく、実用性を考慮していた。

(2) 女子大生は非手帳型のスマートフォンカバーを使用している傾向にある

使用しているカバーの形態について尋ねたところ、非手帳型のカバーを使用している人が多く、実践女子大生、他の女子大生共に、7、8割の人が非手帳型のカバーを使用していた。少数派であった手帳型カバー使用者に、カバーの中に何か入れているかを尋ねたところ、「入れていない」と回答した人が多く、入れている人は「定期」や「学生証」を入れていることが分かった。

(3) 女子大生は暖色系のスマートフォンカバーを選ぶ

カバーの色について尋ねたところ、実践女子大生、他の女子大生ともに暖色系、透明、

半透明が多く可愛らしいものを選ぶ傾向にあることが分かった。また、透明や半透明のカバーを使用する人はカバーの中にシールなどを挟みオリジナルのカバーにしている人が一定数いた。

(4) 女子大生のスマートフォンカバーの個数は 1～3 個が大多数

現在持っているスマートフォンにつけられるカバーの個数を尋ねたところ、「1 個」、「2～3 個」と答えた人が多かった。しかし中には 6～7 個と回答した人もおり、数にはばらつきがあることが分かった。

(5) 女子大生はスマートフォンを上着のポケットに入れて持ち歩いている

普段、スマートフォンを持ち歩く際にどのように持つかを比較したところ、実践女子大生、他の女子大生共に、約 6 割もの人が「上着のポケット」に入れることが分かった。

(6) スマートフォンカバーを変えるきっかけは「なんとなく」

カバーを付け替えるきっかけを聞いたところ、実践女子大生と他の女子大生ではやや違いが見られた。実践女子大生は、カバーが古くなったら替えるという人が最も多かったが、他の女子大生は「なんとなく」を理由にその時の気分で替える傾向があることが分かった。

(7) 実践女子大生のスマートフォンカバーは「インターネットで購入」が多数

他の女子大生は「雑貨屋」で購入が多数だったが、実践女子大生は「インターネットで購入」が最も多かった。

(8) 実践女子大生のスマートフォンカバーは他の女子大生に比べると低価格

現在使っているカバーについて質問したところ、実践女子大生は「101～500 円」と回答した人が最も多く、他の女子大生は「2,001～3,000 円」と回答した人が最も多かった。

(9) iPhone 派は 9 割以上

現在使っているスマートフォンの機種について質問したところ、実践女子大生も他の女子大生も iPhone を使用している人は 9 割以上いた。

調査結果について

< 調査概要 >

調査対象	実践女子大学生、他大学生
調査方法	インターネット調査
調査期間	2017 年 12 月 13 日～2017 年 12 月 16 日
有効回答数	100 人
回答者の属性	大学生 100 人（実践女子大 55.4%、他大学生 44.6%）

< 本調査担当チーム >

実践女子大学人間社会学部「ペルソナ」研究会

3 年 伊藤沙耶佳

3 年 折茂美玖

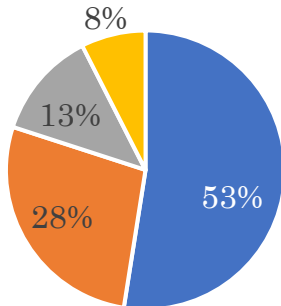
3 年 兼子千穂

調査結果データ

(1) 今つけているスマートフォンカバーを購入した理由

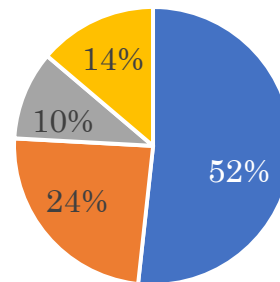
現在使用しているスマートフォンカバーを購入した理由を比較したところ、実践女子大生も他の女子大生も、デザインを最も重視していることがわかった。しかし、それ以外の項目を見ると、実践女子大生は他の女子大生と比べて「割れなさそうだから」と回答している人が多く、デザインだけでなく実用性も重視している傾向があった(図1)。

実践女子大生 (N=40)



- デザインが好みだったから
- スマホを落とした際、割れなさそうだから
- とりあえずカバーだったら何でもよかった
- 値段が安かったから

他の女子大生 (N=29)



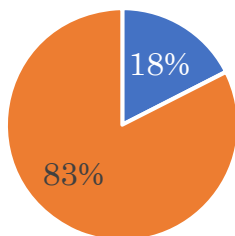
- デザインが好みだったから
- スマホを落とした際、割れなさそうだから
- とりあえずカバーだったら何でもよかった
- 値段が安かったから

図1. 実践女子大生と他の女子大生における、カバー購入理由についての実態

(2) スマートフォンカバーの形態について

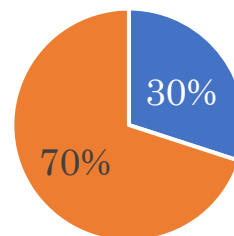
使用しているカバーの形式について、手帳型かそうでないかを尋ねたところ、実践女子大生も他の女子大生も共に非手帳型のケースを使用する傾向があることが分かった(図2)。しかし、割合にはやや差が見られ、他の女子大生は非手帳型が7割であるのに対し、実践女子大生は8割以上という結果になった。したがって、女子大生には非手帳型カバーの方が人気だが、中でも実践女子大生の人気が高いことが分かった。また、手帳型カバーを使用している人の中には、カバーにスマートフォン以外のものを入れていない人がほとんどであったが、通学定期券や学生証、チケットなどを入れている人も少数見られた(図3)。中でも、実践女子大生に比べて他の女子大生の方が、手帳型カバーにもものを入れている場合が多く、カバーを有効に活用している様子が伺えた。

実践女子大生 (N=40)



- 手帳型
- 非手帳型

他の女子大生 (N=30)



- 手帳型
- 非手帳型

図2. 実践女子大生と他の女子大生における、カバーの種類についての実態

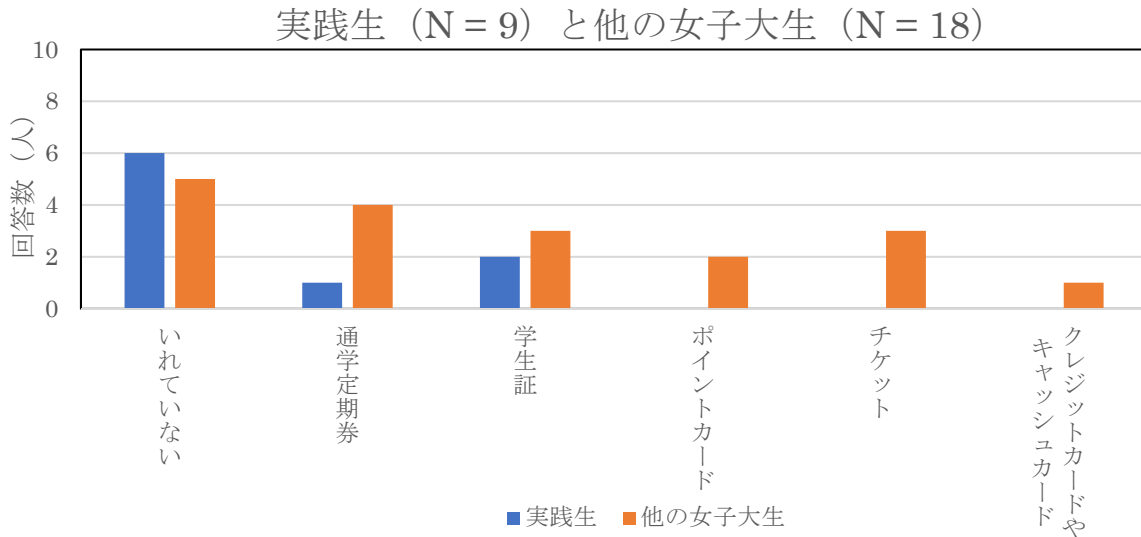


図 3. 実践女子大生と他の女子大生における、手帳カバーに入れているものの実態

(3) スマートフォンカバーの色について

カバーの色の傾向を比較したところ（図 4）、実践女子大生、他の女子大生共に、暖色系、透明・半透明が多かった。やはり、可愛らしいピンクや明るい印象のオレンジなどは女子大生に人気があることがわかった。しかし、実践女子大生は、他の女子大生に比べると中性色のものを使用している人がおり、全体的に結果にややバラつきが見られた。また、両者共に、透明・半透明のカバーを使用している人が一定数おり、そのような人の多くは、スマートフォン本体とカバーの間にお気に入りのシールなどをはさみ、オリジナルのデザインのカバーを作っていることが分かった。加えて、中には定期券やチケットを挟み込んでいる人も見られた。

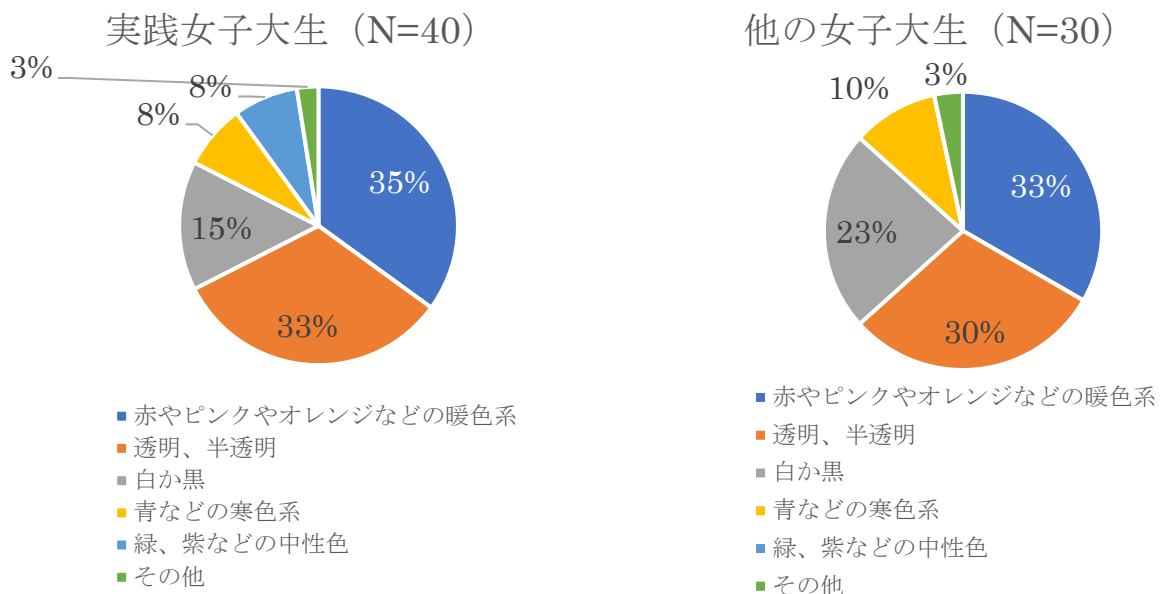


図 4. 実践女子大生と他の女子大生における、カバーの色の実態

(4) 持っているスマートフォンカバーの個数について

現在持っているスマートフォンにつけられるカバーの個数を比較したところ、実践女子生、他の女子大生共に、「1個」、「2～3個」と回答した人が多かった。また、他の女子大生に比べて、実践女子大生は「6～7個」と回答した人が多い一方で、「0個」と回答した人も多い結果となり、回答にややバラつきが見られた。したがって、持っているカバーの個数は人によっても差があるが、多くの人は1～3個持っていることが分かった(図5)。

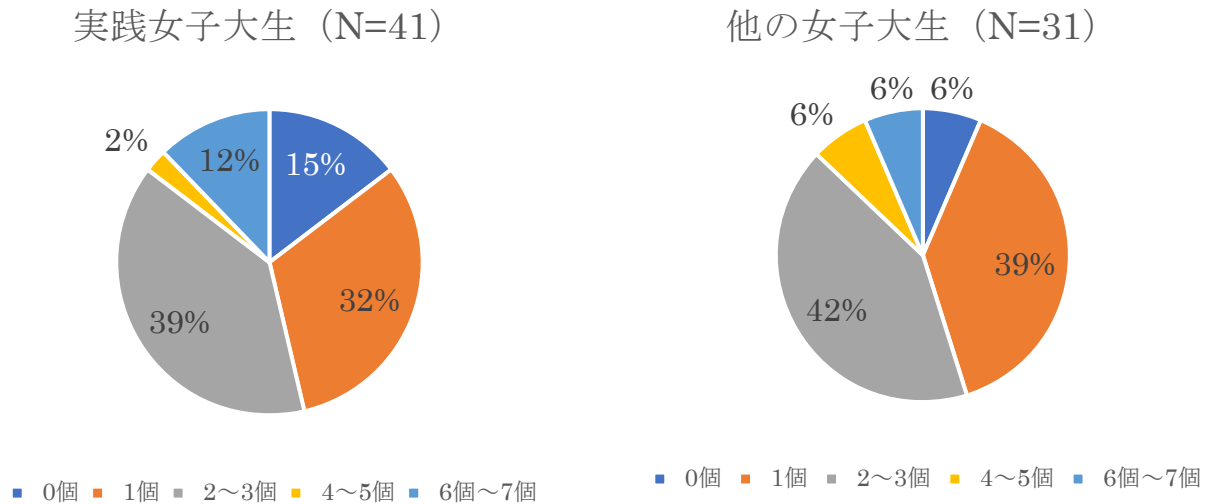


図 5. 実践女子大生と他の女子大生における、個数の実態

(5) スマートフォンの持ち歩き方について

普段、スマートフォンを持ち歩く際にどのように持つかを比較したところ、実践女子大生、他の女子大生共に、約6割もの人が「上着のポケット」に入れることが分かった(図6)。両者では回答結果に差がほとんど見られなかったが、他の女子大生の方が、ややカバンの中に入れて持ち運ぶ傾向があることが分かった。前述の調査結果より、実践女子大生は他の女子大生よりも利便性をやや重視する傾向にあるため、使いたいときにすぐに取り出せるように、上着やズボンのポケットに入れて持ち運ぶ人が多いのではないかと考えられる。

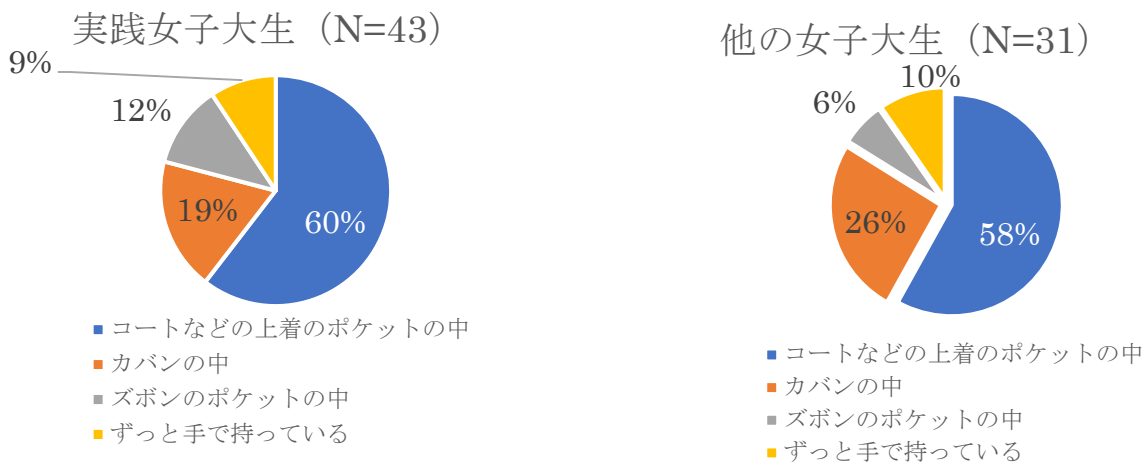


図 6. 実践女子大生と他の女子大生における、スマートフォンの持ち運び方の実態

(6) スマートフォンカバーを替えるきっかけ

カバーを付け替えるきっかけを聞いたところ、実践女子大生と他の女子大生ではやや違いが見られた（図 7）。実践女子大生は、カバーが古くなったら替えるという人が最も多かったが、他の女子大生は「なんとなく」を理由にその時の気分で替える傾向があることが分かった。

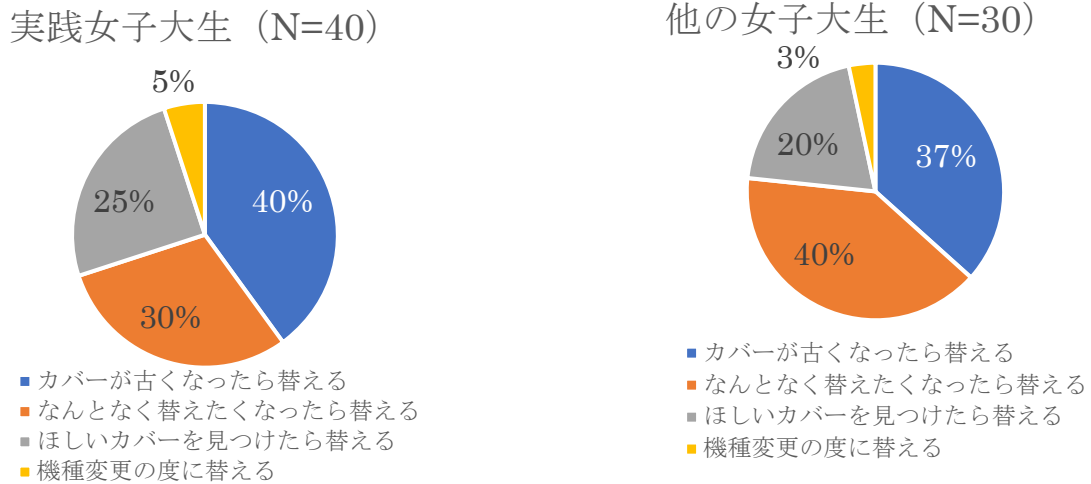


図 7. 実践女子大生と他の女子大生における、カバー交換のきっかけの実態

(7) スマートフォンカバーを購入する場所について

現在使用しているカバーについて、購入した場所を実践女子大生と他の女子大生で比較したところ、両者で大きな差が見られた（図 8）。他の女子大生は「雑貨屋で買った」と回答した人が最も多かったが、実践女子大生は「インターネットで注文した」という回答が最も多かった。また、「電気屋で買った」と回答した人は両者共に少ない傾向にあるが、実践女子大生の方が他の女子大生に比べて電気屋で購入する割合が低かった。したがって、女子大生は雑貨屋かインターネットを利用してカバーを購入する傾向があり、その中でも、実践女子大生はインターネットによる購入が多いことが分かった。

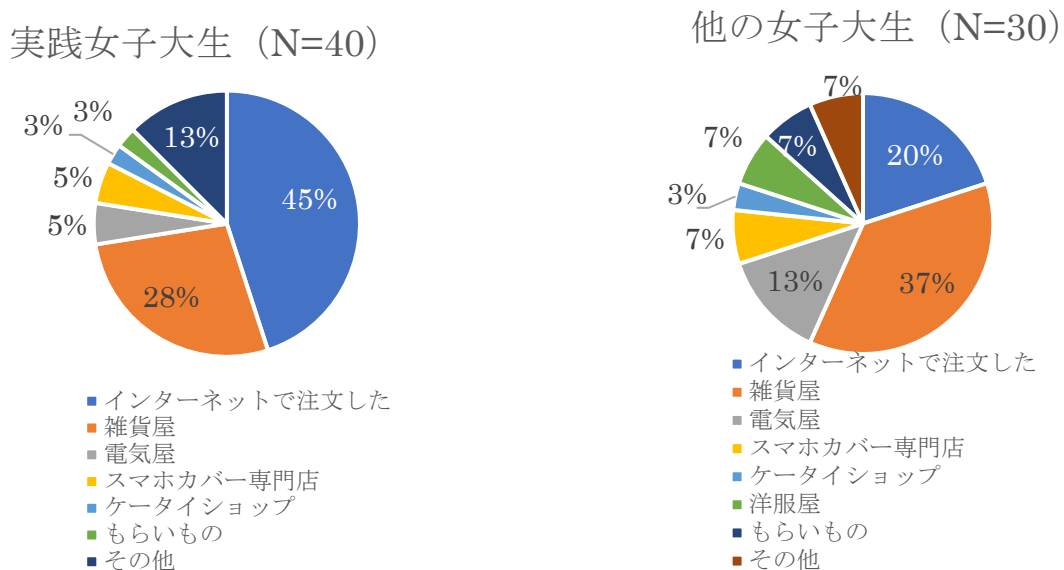


図 8. 実践女子大生と他の女子大生における、カバー購入場所の実態

(8) スマートフォンカバーの価格について

現在使っているカバーの価格を比較したところ、実践女子大生は「101～500円」、「3,001～4,000円」が最も多い結果となった(図9)。一方、他の女子大生では、「2,001～3,000円」が最も多い結果となった。前述の調査結果より、実践女子大生、他の女子大生共に、カバーを選ぶ際にデザイン性を重視している傾向が高いことが言えるため、ある程度の予算を決めながらも最終的にデザイン性を意識して気に入ったものを購入する人が多いと考えられる。

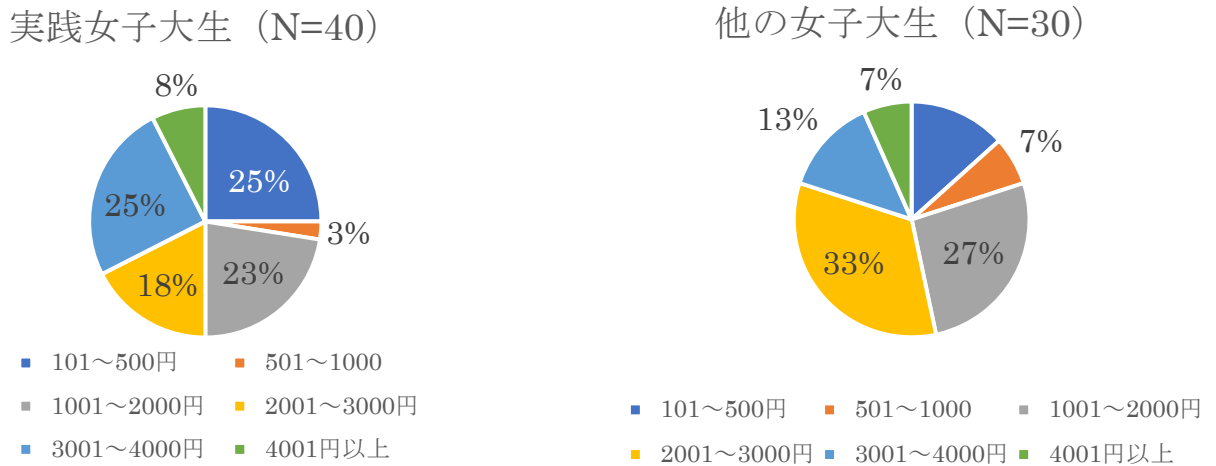


図9. 実践女子大生と他の女子大生における、使用しているカバーの価格の実態

(9) 女子大生のスマートフォンの機種の実態

実践女子大生と他の女子大生で、現在使用しているスマートフォンの機種を比較したところ(図10)、9割がiPhoneを使用していることがわかった。また、実践女子大生と他大学生では、回答に違いがみられず、大学に関わらず、女子大生にiPhoneが人気であることがわかった。iPhoneの方がブランドやキャラクターとコラボしたデザイン性の高いものが多いため、デザインを重視する女子大生の多くはiPhoneを購入すると考えられる。

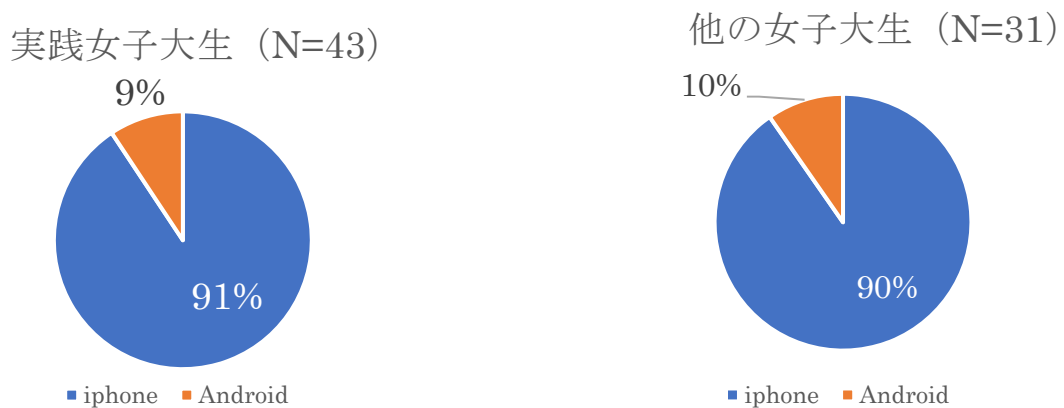


図10. 実践女子大生と他の女子大生における、使用しているスマートフォン機種の実態

(10) スマートフォンでの音楽鑑賞状況について

スマートフォンを使って音楽を聴く頻度を比較したところ、実践女子大生、他の女子大生共に、スマートフォンを使って音楽鑑賞をする機会が多いことが分かった(図 11)。中でも、実践女子大生の方が「ほぼ毎日聴いている」と回答した人が多い結果となった。前述の調査結果より、女子大生の多くが iPhone を使用しているため、もともと入っている「iTunes」などの音楽アプリを利用して音楽を聴く場合が多いのではないかと考えられる。

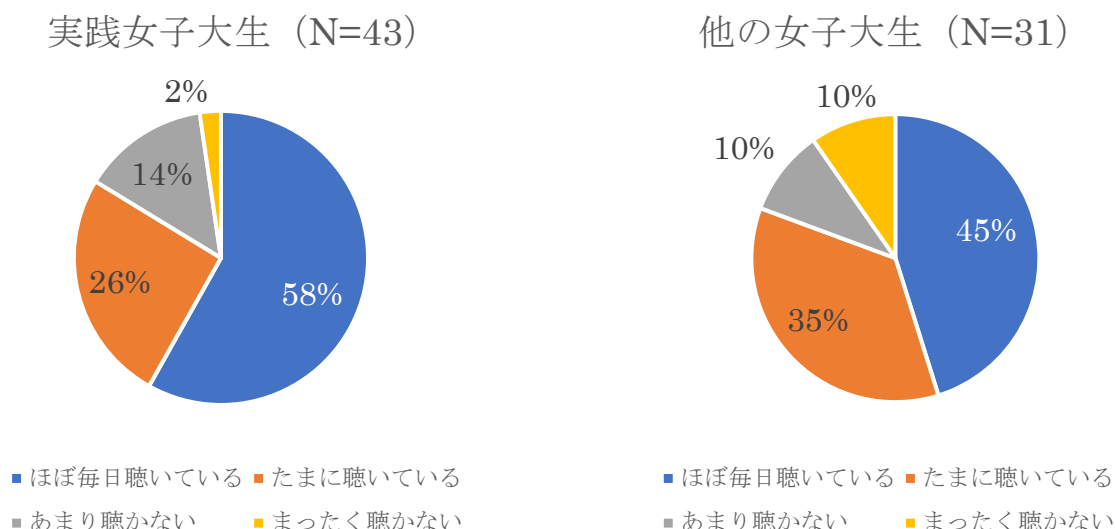


図 11. 実践女子大生と他の女子大生における、スマートフォンでの音楽視聴の実態

考察

女子大生はスマートフォンカバーのデザインを重視している。しかしその一方でスマートフォンを落としてしまったときに割れなさそうなものを選んでいく傾向もある。カバーには手帳型と非手帳型が一般的であるが、女子大生には非手帳型が圧倒的に人気であった。手帳型のカバーの中には通学定期券や学生証を挟んでいる人がいた。カバーの色については暖色系が女子大生の中では人気で、その一方で透明のケースを好んで使っていることもわかった。そういった人たちはカバーとスマートフォンの間にシールなどを挟んで自分で好きなデザインにしている人もいた。このことから、これからカバーは購入後に自分でアレンジして使うことが多くなるのではないかと考えられる。現在持っているスマートフォンにつけられるカバーの個数は 2~3 個が最も多く、以前使っていて古くなって取り替えたり、また好みのものがあったら取り替えた結果であると考えられる。カバーの購入場所について、実践女子大生はインターネットが最も多く半数近くいた。その他の女子大生は雑貨屋が最も多く、ここに大きな差がでた。カバーの価格については「101 円~500 円」と「2,001 円~3,000 円」がそれぞれ全体の 4 分の 1 近くいることから、カバーにはお金をかける人とかけない人がいることがわかった。スマートフォンの機種については、iPhone が最も多く全体の 9 割以上であった。iPhone には Android に比べてたくさんのケースの種類があり、デザインを重視する女子大生には人気であった。スマートフォンでの音楽の鑑賞についても「ほぼ毎日聴いている」、「たまに聴いている」が合わせて 8 割以上いることから、外でスマートフォンを使う機会が多くそのため落とした時割れないためにカバーをつけているのではないかと考える。